

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	コペルプラス藤井寺教室		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 7日		2024年 12月 7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	(回答者数)	
○従業者評価実施期間	2024年 11月 7日		2024年 12月 1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4 (回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 12月 4日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・お子さまや保護者さまの情報共有を日ごろから行っている ・子育てサポートを一人の先生だけが行うのではなく、いろいろな先生が保護者とお話している	・カンファレンスを全員で行ったり、終礼でこんなことがあった等の共有を意識的にしている。 ・日ごろから保護者と関わりをもち、関係構築をしようと意識的に工夫している	・引き続き、情報共有をするという意識を持ちながら取り組む
2	・子どもたちが課題に取り組みやすい、飽きずに取り組める工夫が支援プログラムの中にたくさんある	・レッスン内容を把握して、お子さまに合わせた取り組みを実施するよう工夫している。	・こんなときどうすればいいのだろう?という悩みが出たときに、教室内でカンファレンスしてもっと良い療育を届けられるように取り組む
3	・事業所の場所が駅から徒歩2分と近い場所にある	・電車で来られる方が通しやすい	

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・部屋の設備に対して、無駄に広い部屋があるのでスペースを活用できていない。	・広い部屋を有効活用できず、粗大運動に使う物を事務所に入れるしかなく、子どもからいったん目を離さないといけない場合がある。子どもが事務所に入ってしまう可能性がある。	・粗大後の片付けなど、お子様から目を離さなければならぬ場合は、保護者に声掛けしてから行うようにする
2	・地域の子どもたちとの関りが今のところない。 ・保護者会等を実施していない。	・地域交流のノウハウがないため、なかなか実行に向けて行動できない	・他の教室を連携をして成功事例の情報共有や取り組み方を学んでいる。
3	・療育システム(HUG)の活用ができていない	・HUGの操作面での研修がなく、情報共有の場がない	・近隣教室との情報共有で、積極的にHUGを使うようにする